

竹 圃

編集発行

山本学園同窓会 竹朋会

事務局：山形市城西町3-13-7
(山本学園高等学校内)

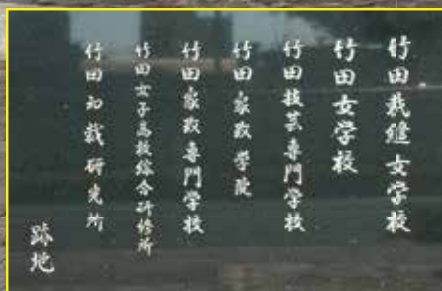
TEL: 023-643-0323

FAX: 023-643-2974

発祥の地 『学園記念碑』完成



拡大写真



山本恒雄理事長 直筆

この度、母校創立 85 周年記念事業のひとつであった『発祥の地 学園記念碑』が完成いたしました。

諸事情により完成まで長い月日を要してしまいました事この場を借りてお詫び致します。

発祥の地は今、市民の心のオアシスの一角として地域に四季折々の風を届けています。

是非一度、みなさん私達の原点に足を運んでみてください。

母校のあゆみ

大正八年五月

渡利アイ

小姓町に渡利裁縫を開設

十年八月

竹田裁縫女学校として発足

昭和二十三年四月

竹田技芸専門学校と改称

二十六年十一月

学校法人山本学園設立認可

初代理事長に山本鶴雄氏就任

二十八年九月

理事長に山本竹司氏就任

三十一年十二月

山形市城西地区に新校舎新築着工

三十三年四月

新校舎完成

三十六年十月

竹田女子高等学校新設認可

三十七年四月

竹田女子高等学校開校

四十一年四月

竹田技芸専門学校を

竹田家政学院と改称

五十一年四月

竹田家政学院を

竹田家政専門学校と改称

五十八年十一月

理事長に山本恒雄氏就任

六十二年四月

竹田女子高等学校を

山本学園高等学校と改称

男女共学となる

平成二年四月

竹田家政専門学校を

小姓町の総合学習研究所に移転

十年四月

竹田家政専門学校を清住町に移転

十八年十月

母校創立八十五周年

十九年四月

竹田家政専門学校と

山形情報ビジネス専門学校が統合

会長のあいさつ



山本学園同窓会「竹朋会」
会長 遠藤 陽子

会員の皆様には、日頃より本会の活動に深い御理解と御支援を頂き、心より感謝申し上げます。

一昨年の役員改選により会長に任命され、歴史ある「竹朋会」に深く関わらせて頂き、その任の重さに身の引き締まる思いをしているところです。

さて、この間の喫緊の課題は、組織充実のための正確な名簿作成

と十年前に設立された関東支部の拡充にありました。早速、皆様の厚い御支援と事務局員一丸となった取組みで支部名簿の完成を見、関東支部も第二回の集いの開催に漕ぎ着けました。更に、昨年会報「竹朋」を創刊でき、この度、皆様のもとに第二号をお届け出来ますことを大変嬉しく思っております。本会の目的は、会員の皆様が相

互に情報を交換し、会員同士の絆を深め、母校の隆盛と会員相互の親睦を図ることにあります。本年度、母校より多大な御協力を頂き、HPを開設することが出来ましたので、この機会に皆様には是非アクセス頂き、この目的が一層御理解され、組織の拡充に資すればと心より念願し、あいさつと致します。

同窓会によせて



山本学園高等学校
校長 菅野 直人

会員の皆様には、ご健勝で活躍のことと拝察致します。母校のために、いつも多大なるご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。

本年四月、森谷前校長の後任として就任しました。昭和四十六年から大卒新採で勤務し、三十九年目です。生徒達の活躍があり、元気の出る充実した毎日感謝です。次に、私の勤務中で、今年輝か

しい「史上初四部門」をご紹介します、あいさつと致します。

一、四月、地元の山形大学に「現役四名」史上最多入学

二、七月、国際大会第一回アジアユースゲームズボウリング競技の男子ダブルスで、三年生越後拓真選手が「銀メダル」獲得

三、十月、県高校野球一年生大会

「初優勝」

四、十月、県高校総合文化祭兼県演劇合同発表会で「最優秀賞」受賞。東北大会出場。

これから「文武両道」頑張つてゆきます。結びに、同窓会竹朋会の今後ますますのご隆盛を、心から祈念申し上げます。



(演劇部の県発表会でのひとコマ)

『竹朋会』役員名簿

任期：平成18年4月1日～平成23年3月31日

監事				幹事				支部長				副支部長				常任幹事				副会長			
古川				尾山				尾形				高橋				多田				佐藤			
恵子				哲夫				博子				てる子				展久				竜			
井上				松田				富樫				川合				稲村				大沼			
敬弘				美恵				直美				公男				義和				宏子			
石沢				星山				青山				大滝				大沼				宏子			
遠藤				陽子				晶子				恵子				陽子				陽子			